番号	C 0 4 0 0 9 - S F 0 1			
発行日	2004年 9月 10日			

仕 様 書

品名 : ペルチェモジュール

<u> 形式 : FPH1-12708M</u>

受領印欄

ご捺印の上1部返却願います。

承	認	確	認	作	成



仕様書:ペルチェモジュール FPH1-12708M			番号	C 0 4 0 0 9 - S F 0 1	1 / 2
改訂履歴票					
記号	年月日	改	訂 理		担当
	2004.9.10	M タイプモジュールとして全面			鈴木
1	2005.8.25	外形図におけるリード線規格変	 更。		野口
2	2006.3.31	モジュール締め付け推奨条件追	 記		野口

1 . 適用範囲

- 1-1 本仕様書は株式会社フジタカで取り扱うペルチェモジュールに適用する。
- 1-2 本仕様書に関する改訂は、改良のため仕様変更する際に行なう。

2. 仕様

2-1 定格

定	格		備考
抵抗值	1.5	注-1	
最大電流	8.5 A		注-2
最大電圧	15.7 V		注-3
	Th=27	Th=50	
最大吸熱量	77.1 W	85.0 W	注-4
最大温度差	68	75	注-5
保証使用温度範囲	-40 ~ +90		注-6
最大圧縮静荷重	1 MPa		

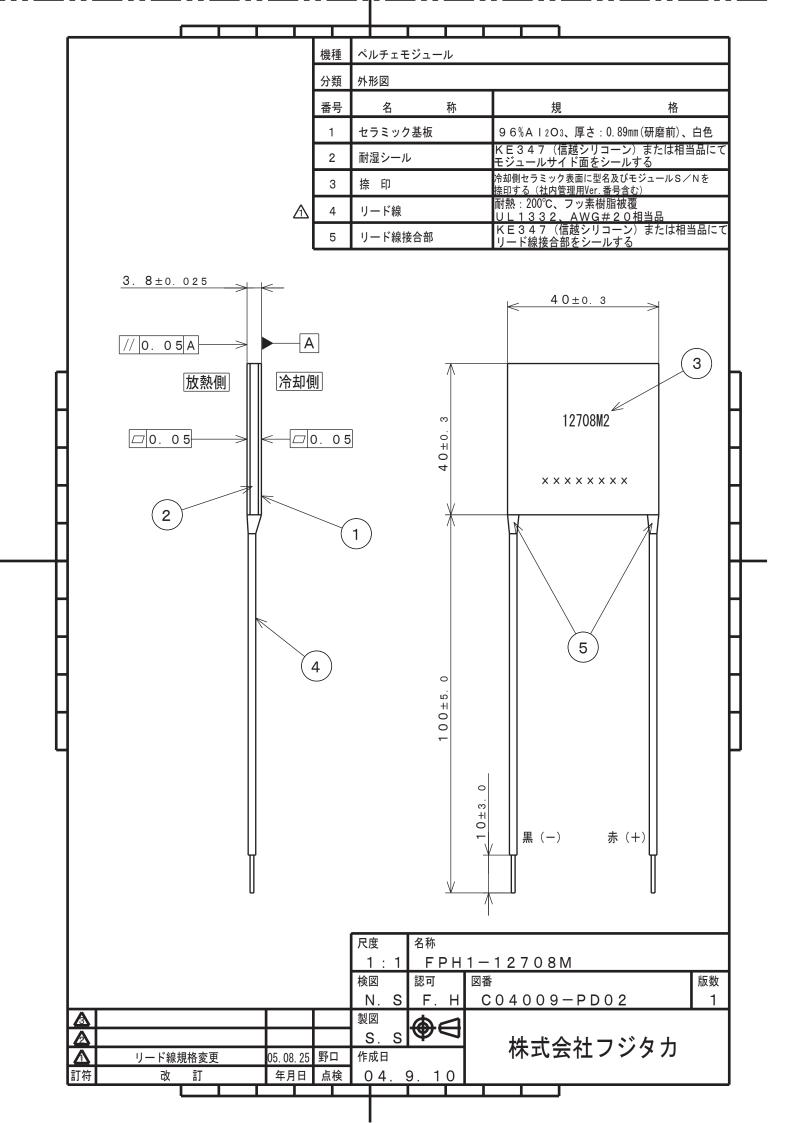
- 注-1 測定温度27 、AC抵抗計4端子測定法による
- 注-2 最大温度差を得るための電流
- 注-3 最大温度差を得るための電圧
- 注-4 最大電流、最大電圧、温度差 = 0 における吸熱量
- 注-5 最大電流、最大電圧、吸熱量 = 0 Wにおける温度差
- (各最大パラメータは真空度 10-2 Torr の槽内で測定)
- 注-6 使用時のモジュール温度許容範囲
- 2-2 モジュール構造 GL構造
- 2 3 使用半田

鉛フリー半田: Sn-Bi

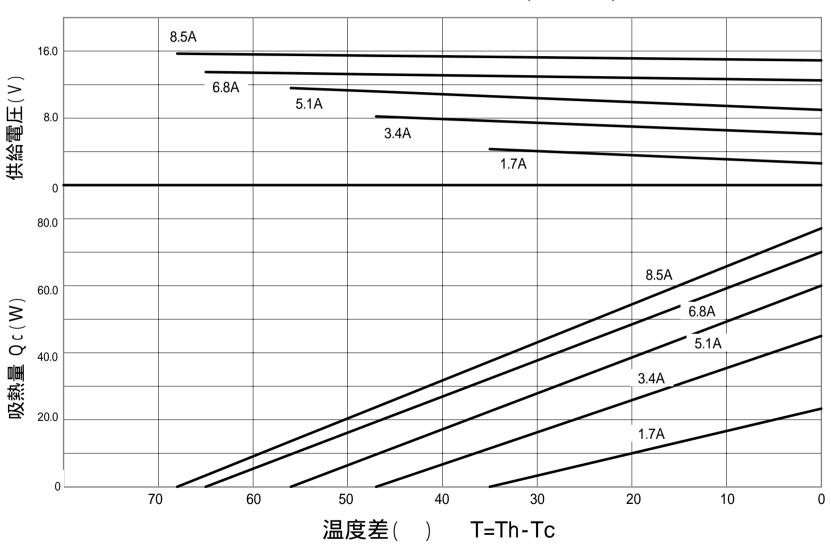
- 2-4 外形図(1) 別紙
- 2 5 特性図 別紙

3.使用上の注意

- 3 1 ペルチェモジュールをビスで締め付けて使用する場合は、モジュール面に均一に加重が加 (2) わるようにし、M4 ビス×2 本、 $0.2 \sim 0.3 \text{ N·m}$ のトルクでの締め付けを推奨します。
- 3 2 ペルチェモジュールの保管は、水漏れや結露の生じる可能性がある場所や、直射日光のあ たる場所を避け、保管場所の温度と湿度は、5~35 、20~75% R H としてください。
- 3 3 通常の保管形態で1年間以上経過した場合は、使用前にリード線の半田付け性を確認する ことを推奨します。



FPH1-12708M 特性図(Th=27)



FPH1-12708M 特性図(Th=50)

